

第20回(2013年度)全国銀行学術研究振興財団賞

<法律分野>

弥永 真生 筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授

[表彰理由]

企業会計および会計監査に関する法制の研究において優れた成果をあげ、その業績は高い評価を得ている。

[主要著書・編著]

『企業会計法と時価主義』日本評論社、1996年

『商法会計に係る諸問題』企業財務制度研究会、1997年(共著)

『デリバティブと企業会計法』中央経済社、1998年

『会計監査人の責任の限定』有斐閣、2000年

『監査人の外観的独立性』商事法務、2002年

『「資本」の会計』中央経済社、2003年

『コンメンタール会社法施行規則・電子公告規則』商事法務、2007年

『コンメンタール会社計算規則・商法施行規則〔第2版〕』商事法務、2009年

『会社法新判例50』有斐閣、2011年

『会計基準と法』中央経済社、2013年

[主要論文]

『ヨーロッパ諸国における「金庫株」法制(上)(下)』ジュリスト(2001年)

『債務の株式化—ヨーロッパにおける扱いを参考にして』ジュリスト(2002年)

『クレジット・デリバティブと銀行の自己資本比率規制(1)(2)』筑波法政(2004年)

『ヨーロッパ諸国におけるPTS』商事法務(2006年)

『企業買収と証券取引法(金融商品取引法)18条・19条』商事法務1804号(2007年)

『証券取引法と会計基準(1)(2)』会計(2008年)

『会社の組織に関する訴えと株主の原告適格』 慶應法学 (2008 年)

『反対株主の株式買取請求と全部取得条項付種類株式の取得価格決定』 商事法務 (2010 年)

『監査制度の課題』 商事法務 (2012 年)

『企業会計法と制度会計』 会計 (2013 年)

『銀行監督上の失敗と国家賠償責任—イタリアー—』 筑波ロージャーナル (2013 年)

以上